

4月臨時会

令和3年第3回4月臨時会が4月20日に開催され、新型コロナウイルス感染症対策関連予算など、議案4件を審議しました。
議会からは「今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書について」が提出され、審議の結果、全会一致で可決し、国へ意見書を提出しました。

4月臨時会における議案の審議結果

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
議案第51号	令和2年度西条市一般会計補正予算(第15回)の専決処分について	承認	議案第53号	令和3年度西条市一般会計補正予算(第3回)について	原案可決
議案第52号	西条市税条例等の一部を改正する条例の専決処分について		議員提出議案第2号	今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書について	

議員別議案賛否一覧表

上表は議案の審議結果ですが、下表には賛否が分かれた議案の状況を掲載しています。(現議員数28名)

議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	越智由美子	森川亜紀	高橋淑子	城戸力大	塩崎雄和	三好廣彦	今井浩一	井上二	市川みどり	佐々木充	真鍋伸	佐伯利彦	高橋保彦	藤井武彦	川又由美恵	白坂均	坪井剛	西坂壽	高橋章哲	伊藤新平	御荘秀樹	武田功博	行元博	一色輝雄	楠学	越智俊幸	藤田節雄	伊藤孝司
議案第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○：議案に対して賛成 ※ ×：議案に対して反対 ※ 行元 博議員は、議長職のため表決に加わっていません。

国へ意見書を提出しました

今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書

社会経済に大打撃を与えた新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、政府の迅速な対応と国民が一丸となった感染防止対策に努めた結果、一時期のような感染拡大は一定収束し、感染者数は減少傾向へと転じていた。しかし、緊急事態宣言の解除後、職場や会食などに起因するクラスターの発生や変異株感染者の増加などにより、いまだ予断を許さない状況が続き、感染拡大「第4波」の様相が鮮明となっている。

このような状況の中、一部の自治体では、緊急事態宣言に準じるまん延防止等重点措置が適用されるなど、よりいっそうの感染拡大防止対策が求められるとともに、医療提供体制の強化が課題となっている。

また、医療従事者などに開始されたワクチンの先行接種については、国民の健康と安全を守るとともに経済回復への第一歩として、全国民への早期の接種開始が待ち望まれている。一方で、接種に対する安全性や供給量に対する課題、接種に要する財源や医療関係者への負担軽減など、円滑なワクチン接種に向けたじゅうぶんな準備と情報の共有が必要不可欠となっている。

更に、緊急事態宣言などの影響から、消費が抑制されたことで、飲食店は廃業・倒産の危機に直面し、更に社会経済活動の停滞により、特に中小零細事業者が多い地方では、地域経済に与える影響は甚大であり、死活問題となっている。

地方自治体では、国からの支援や独自の支援対策により地域経済の活性化に取り組んでいるものの、いまだ回復の兆しは見えず、地方自治体の財源にも限りがあることから地域の実情に応じた更なる経済対策の実施が不可欠となっている。

よって、国において下記の事項について必要な措置を講ずるよう、強く要望する。

記

- 1 感染予防対策の強化
感染拡大防止に向けた諸対策の継続及び更なる強化を図ること。
- 2 医療提供体制の充実に向けた支援
医療提供体制の強化及び重点医療機関等の負担軽減を図るとともに、連携や後方支援を行う医療機関への支援を拡充すること。
- 3 安全で円滑なワクチン接種体制の構築
早期に必要なワクチンの供給量を確保し、地方自治体へ配分するとともに、地域の実情に応じた弾力的な接種体制を構築し、ワクチン接種に伴う地方自治体における諸経費や医療機関の負担軽減を図るための財源を確保すること。
- 4 地域の実情に応じた経済対策の実施
産業構造の転換に向けて、企業の本社機能の地方移転を加速させるための助成や、人手不足・成長分野への労働力移動を促進する施策等を充実させること。
- 5 地方自治体への支援の充実
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金をはじめとした、地方自治体に対する財政支援のいっそうの充実を図ること。